

平成31年度（令和元年度） 全国学力・学習状況調査 本校の結果の概要①

4月18日に、3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」につきまして、本校の結果をお知らせいたします。本校の概要や今回の調査における課題、改善の方向につきましては、札幌市教育委員会より公表された市の発表に準拠した表現をとらせていただいております。

また、全国と本校の結果を照らし合わせてのお知らせであり、個別的・具体的な内容となっていない点についてもご理解ください。

国 語

本校の概要

【領域】

「話すこと・聞くこと」の平均正答率
□全国平均に比べ、上回っている。

「書くこと」の平均正答率
□全国平均に比べ、上回っている。

「読むこと」の平均正答率
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討すること。
- 文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えること。
- 封筒の書き方を理解し、文字の大きさや配列などに注意して書くこと。

改善の方向

- 目的に応じて意見を述べる文章を書くとともに、書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方を確かめるなどの学習活動の充実。
- 生徒自身が目的意識をもって文章を読み、必要な情報を整理することができるような指導の工夫。
- 様々な書式に合わせて、適切な字形や書体で書くなど、書写の学習と日常生活とを関連付けた学習活動の充実。

分類	区分	全国との比較
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	上回っている
	書くこと	上回っている
	読むこと	ほぼ同程度だが、やや上回っている
	言語事項	ほぼ同程度だが、やや上回っている
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	上回っている
	話す・聞く能力	上回っている
	書く能力	上回っている
	読む能力	ほぼ同程度だが、やや上回っている
	言語についての知識・理解・技能	ほぼ同程度だが、やや上回っている

*全国平均正答率と比較して
+3.1ポイント以上を「上回っている」
+3.0ポイント以内を「ほぼ同程度だが、やや上回っている」としてあります。

数 学

本校の概要

【領域】

「数と式」の平均正答率

□全国平均に比べ、上回っている。

「図形」の平均正答率

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「関数」の平均正答率

□全国平均に比べ、上回っている。

「資料の活用」の平均正答率

□全国平均に比べ、上回っている。

今回の調査における課題

- 数の集合と四則計算の可能性について理解すること。
- 図形の性質を考察する場面において、証明を振り返って統合的・発展的に考察し、新たな性質を見いだすこと。
- 不確定な事象を捉え考察する場面において、同様に確からしいことに着目し、確率を求めること。

改善の方向

- 2数の四則計算の結果をそれぞれ調べ、その結果の特徴を確認する学習活動の充実。
- 証明の指導において、命題が常に成り立つとは限らないことを説明できるようにする指導の工夫。
- 不確定な事象を捉え考察する際に、同様に確からしいことに着目し、起こり得る場合の数を基にして確率を求め、その確率を用いて説明できる事柄を明らかにする学習活動の充実。

分類	区分	全国との比較
学習指導要領の領域等	数と式	上回っている
	図形	ほぼ同程度だが、やや上回っている
	関数	上回っている
	資料の活用	上回っている
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	
	数学的な見方や考え方	上回っている
	数学的な技能	上回っている
	数量や図形などについての知識・理解	ほぼ同程度だが、やや上回っている

*全国平均正答率と比較して

+3.1ポイント以上を「上回っている」

+3.0ポイント以内を「ほぼ同程度だが、やや上回っている」としています。

本校第3学年生徒の「平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査」の結果を分析した概要です。

学習指導要領に示された目標や内容の実現状況は、国語の「読むこと」や「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学の「図形」において全国平均に比べて「やや上回っている」ととどまっているものの、ほとんどの領域において全国の平均正答率を上回っております。

今回の調査結果をもとに、各教科の成果と課題を学習指導に生かすことはもちろんのこと、道徳や総合的な学習の時間、生徒会活動など、学校の教育活動全般において有効に活用し、更なる学力向上に努めてまいります。今後とも、本校の教育活動に対しご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成31年度（令和元年度） 全国学力・学習状況調査 本校の結果の概要②

英語

本校の概要

【領域】

「聞くこと」の平均正答率
□全国平均に比べ、上回っている。

「読むこと」の平均正答率
□全国平均に比べ、上回っている。

「書くこと」の平均正答率
□全国平均に比べ、上回っている。

【参考】

「話すこと」の領域

※「話すこと」領域の平均正答率については、今回は「参考値」として扱うよう国から示されているため、全国平均との比較は行わず、設問ごとの分析から分かる、課題と改善の方向のみ掲載しております。

今回の調査における課題

- 相手の質問や指示、依頼、提案などを聞いて、適切に応答すること。
- 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ること。

- 月日に関する基本的な表現を理解して応答すること。
- 情報や考えなどを即座にやり取りしたり、相手の発話の内容を踏まえて、それに関連した質問や意見を述べたりして、会話を継続させていくこと。

改善の方向

- 日頃から生徒と英語でのやり取りをする中で、実際に聞いて応じる活動を積み重ね、体験的に身に付けさせる指導の工夫。
- 絵やグラフなどの資料を含む英文を読み取る活動や、様々な形式の英語を読み取るなどの活動の充実。

- 個々の生徒とやり取りする中で日付を発話させるなどの活動の充実。
- 授業で継続してやり取りをする中で、準備時間を設けず、最初から即興で伝え合う場面を設定するなどの指導の工夫。

分類	区分	全国との比較
学習指導要領の領域等	聞くこと	上回っている
	話すこと（参考値）	
	読むこと	上回っている
	書くこと	上回っている
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	
	外国語表現の能力	ほぼ同程度だが、やや上回っている
	外国語理解の能力	上回っている
	言語や文化についての知識・理解	上回っている

*全国平均正答率と比較して
+3.1ポイント以上を「上回っている」
+3.0ポイント以内を「ほぼ同程度だが、やや上回っている」としています。

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査「生徒質問紙」の調査結果

陵北中学校3年生の回答を、全国の調査結果と比較しました。

〔 ◎：6%以上上回っている ○：上回っている ◇：ほぼ同程度（±3.0%以内）
 △：下回っている ▲：6%以上下回っている 〕

生徒質問紙調査結果と各教科の調査結果の関連についてクロス分析したところ、以下の項目については、肯定的に回答した生徒の方が、各教科の調査において平均正答率が高い傾向が見られました。

【基本的生活習慣等】

質 問 項 目	本校の調査結果
1. 朝食を毎日食べている。	◇
3. 毎日、同じくらいの時刻に起きている。	○
4. 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をする。	◇

【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

質 問 項 目	本校の調査結果
5. 自分にはよいところがあると思う。	◇
6. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。	◇
9. ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。	▲
11. 学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある。	▲
12. 学校に行くのは楽しいと思う。	△
13. 学校の規則を守っている。	◇
15. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	◇
16. 人の役に立つ人間になりたい。	◇

【学習習慣等】

質 問 項 目	本校の調査結果
17. 家で自分で計画を立てて勉強をしている。	▲
18. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり1時間以上勉強をする。	◎
21. 読書は好き。	◇
22. 新聞を読んでいる。	◇

【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】

質 問 項 目	本校の調査結果
32. 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	△
33. 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている。	▲
34. 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思う。	△
38. 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う。	▲